

大泉学園

たっぷり時間とすきま時間

学園長 角野 知彦

いつの間にか、クマゼミの鳴き声が騒がしいほどに響きわたるようになりました。いよいよ夏休みが始まります。一学期の始業式で、「目標を立てる。元気よく挨拶と返事をする。履物をそろえる。」この三つのことを頑張つてほしいと、お話ししましたが、頑張れたでしょうか。四月初めに立てた目標は、達成できているでしょうか。大勢の子たちから「頑張ったよ」という声が聞こえてきそうです。学習や行事を通して大きく成長した一学期であったと思いません。この機会に、是非一学期の頑張りを振り返つてほしいと思います。

大泉学園が重点的に取り組んでいる「グリーンスクールプロジェクト」もあり、集会での静けさ、静謐な学習環境、立つ姿勢、座る姿勢もよくなつてきています。

『当たり前前』が当たり前前にできる。この力を夏休みにもつないでください。夏休みは、子どもたちの自主性を育てる絶好の機会です。また、夏休みはなんととってもたっぷり時間が使えます。自分で計画を立て、苦手教科の勉強をしたり、得意教科の勉強を深めたり、興味のあることについて自由研究をしたり、普段は出来ない体験をしたりするなど、いろいろとチャレンジできるすばらしい機会です。

特に頑張つてほしいことは、「読書」です。堺市の小学校では、「100冊チャレンジ」の登録制度があります。堺市の小学でこれまでに百冊以上本を読んでいる人



「夢にむかって自分らしく輝く子」
 「自主」（進んでやりぬこう）
 「創造」（つくりだそう）
 「信愛」（思いやりの心をもとう）

が、登録者だけで四五〇〇人います。千冊以上の人も一〇人以上います。この夏休みにできるだけたくさん本を読むようにしましょう。本を読むと思考力がアップします。知識が増えます。心が豊かになります。何よりも脳にとって最高の栄養となります。

中学生で女優として活躍している芦田愛菜さんは、普段でも豊富な語彙と敬語を使った会話をしています。そのコミュニケーション力や演技力を支えているのは、圧倒的な読書量です。小学校低学年の時、すでに年間三百冊の本を読んでいて、当時はアガサ・クリスティーの小説を愛読していたそうです。忙しい中でもこれだけの読書ができるのは、すきま時間を活用しているからです。乗り物を持つ少しの時間、くつろぎの少しの時間、寝る前の少しの時間、このすきま時間の活用こそが、実力アップの決め手になります。すきま時間を読書やちよつとした学習にぜひ活用してほしいと思います。そして、大泉学園生らしくグリーンな行動をし、有意義な夏休みになることを願っています。

今年度から、教室の空調設備が整い、夏休みの期間が短くなります。しかし、普通教室にしかクーラーはないので、理科室や家庭科室、美術室など特別教室には、クーラーがありません。少人数教室にはクーラーがないので、半数の人が暑い教室となり、交代で使っている状態です。二期は、8月25日からとなりますが、まだまだ厳しい暑さが残っていますので、授業開始の一週間は、リズムを整える期間として、9月1日までは、午前中授業とします。

いいとこみせますコンテスト

14回目を迎えた「いいとこみせますコンテスト」が、7月4日（火）に行われ、生徒会・児童会役員が準備から司会進行までを行いました。参加者は、この日に向けて練習を重ね、当日は自分の力を一杯発揮しました。審査の結果は左記の通りです。

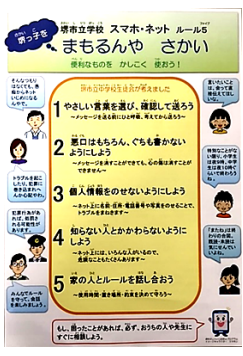
個人の部

- 優勝 2年 田中 湮衣奈（ダンス）
- 準優勝 6年 佐々木 悠大（空手）
- 3位 2年 廣石 絢大（ピアノ）

団体の部

- 優勝 剣道の達人たち（剣道）
- 準優勝 3年大前・藤本・5年藤本 バッテリー（ピッチング）
- 3位 9年齋藤・鍵 キラキラガールズ☆（ダンス）
- 3年小田・寺本・羽田野 甲・高城・神澤

※参加者全員に、参加賞として、創作活動部制作の記念しおりが贈られました。



夏休みを迎えるにあたって

教頭 忠見 亜由美

いよいよ約5週間の夏休みが始まります。長い夏休みを迎えるにあたり、お子様のさらなる成長に向けて、各ご家庭で、『生活習慣』『学習習慣』づくりにご配慮いただきますよう、よろしくお願ひします。

家庭での生活習慣づくりとしては、『家での7つのやくそく』なども参考にしてください。『規則正しい生活習慣』『様々な体験』『読書』に取り組みするよう、ご家庭でも十分に話し合ってください。

中学生、特に9年生にとっては、進路を左右する大事な時期となります。生活リズムを崩したり、怠惰な生活になってしまわないよう、自主的自発的な学習習慣を進めてほしいと思います。

さらに、長い休み中には、小・中学生のスマートフォンやSNSやインターネットによるトラブルが増加します。『堺市立学校 スマホ・ネット ルール5 まもるんやさかい』などを参考にし、ルールを守った使い方ができるよう、ご家庭でも話し合っていたいただければと思います。

また、夏休みは、家族のきずなを深めたりできるよい機会です。家族の一員として決まったお手伝いをしてもらうなど、お子様とのコミュニケーションを大切にし、めあてをもって夏休みを送れるようご支援をお願いいたします。生き生きとした夏休みを過ごし、一回りも二回りもたくましくなつて、2学期を迎えられることを願っています。8月25日には、全校児童生徒が元気な顔で登校してくれることを、教職員一同待っています。